

## 長崎県立口加高等学校

### グローカルコース 環境班

#### 持続可能な環境を口之津から～与茂作川復活プロジェクト～

ジオパークの一部で大好きな地元の与茂作川を後世に残し、自分の子供たちに多様な生物が共生する状態の川を見せたい。川の歴史、魅力を多くの人に知ってもらい、ホタルなどを見に足を運んでほしいという思いで、水質検査や生態系回復の研究を行っている。



## 長崎県立対馬高等学校

### ユネスコスクール部

#### 対馬市役所等と連携したツシマウラボシシジミの保護活動

「日韓ビーチクリーンアップ」をはじめとした環境美化活動を継続しつつ、新たな主たる活動として国内希少野生動植物種に指定された「ツシマウラボシシジミ」という対馬固有亜種のチョウの保護に取り組んでいる。このチョウが絶滅すると、日本で最初に絶滅したチョウとなる。



## 長崎県立五島高等学校

### 五島環境部

#### 島から世界を巻き込め！海から生み出すお宝大作戦！

潮の流れに乗って、五島の海岸には多種類のごみが多く漂着している。そこで、学生団体を立ち上げ、学校外の多くの人に海ゴミの存在を知ってもらうために海ゴミでアートを作った。人を巻き込むことが持続可能な活動をする上で一番重要なポイントだと考えている。



## 熊本県立岱志高等学校

### 理科部

#### 荒尾干潟の生態系多様性研究とアウトリーチ活動

荒尾干潟のベントス（底生生物）の種類を調査したり温度など環境を調べたりすることで、生態系多様性が高いことを明らかにする。さらに、観察会等でのボランティアスタッフ、シンポジウム等で干潟の重要性を情報発信しアウトリーチ活動を積極的に展開する。



## 熊本県立南稜高等学校

### バルーンハート

#### ふうせんかずらプロジェクト

「おかどめ幸福駅周辺の地域活性化」をテーマに、環境工学科・園芸科学科・生活経営科の3学科の特長を活かした駅緑化及び広報活動をしている。「ふうせんかずら」の特徴（ハート模様の種）を活かし、駅ホーム、駅前、売店にハート型オブジェを設置。地域貢献を進める。



## 宮崎県立都城工業高等学校

### 化学技術部

#### 都城地区河川水質改善プロジェクトから始めた8年間の環境保全活動

大淀川は、国土交通省の水質ランキングで、九州26河川中で17位と下位。化学技術部は、都城地区河川水質改善プロジェクト協議会に参加。大淀川や排水路の採水・水質検査、県の教育フェア、地区や本校の文化祭での発表や展示等の広報活動を進め、水質改善に貢献したい。



## 鹿児島県立鶴翔高等学校

### 作物班

#### 水産廃棄物「ウニ」の有効活用～リサイクルで環境保全～

海藻を荒らす長ウニは食べられず、廃棄にも費用がかかる。また牧草は、化学肥料をたくさん散布し環境の汚染につながっている。そこで、廃棄物「ウニ」を原料とした有機発酵液を作成し、農作物の収量や糖度、土壌環境を改善し、豊かな海を取り戻す活動に取り組んでいる。



## 鹿児島県立市来農芸高等学校

### ツバキ班

#### ツバキプロジェクト～家畜にも人にも優しい畜舎の環境改善と畜産振興を目指して～

地元自治体で、悪臭苦情の3分の1が畜産や堆肥など農業関係の苦情であることを知った。諸問題の解決方策として、栽培管理が容易で桜島での植栽数が多いツバキを畜舎周りに植えることで悪臭軽減を目指す「ツバキプロジェクト」に取り組み、臭気軽減効果を実証した。



## 鹿児島県立薩南工業高等学校

### 課題研究チーム

#### 循環型社会を実現するために

本校では、毎年小学生に工作体験教室を行っている。アルミニ空き缶は、加工しやすく、デザイン性も高い。アルミニ缶を使った工作体験を計画し、普段できないリサイクル品による金属加工体験を実施している。今後は、研究成果を下学年に伝え資源循環について考えていく。



## 鹿児島県立喜界高等学校

### 喜界島サンゴ礁科学研究所

#### サンゴ礁から見る未来の海の多様性

海洋酸性化は地球温暖化とともに起こる。海洋酸性化に対するサンゴの耐久性を明らかにし、温暖化がこのまま進んだ場合、海がどうなってしまうのか予想する研究を進めている。また、喜界島の砂浜で清掃活動を行い、集めた漂流物がどこから来たものなのか調べている。

## 沖縄県立中部農林高等学校

### エコ・リサーチ部

#### 製紙スラッジを活用したエコ資材の開発～産業廃棄物で癒しの空間づくり～

製紙スラッジは、パルプおよび紙製造の過程で排出される汚泥（産業廃棄物）。コストをかけず、製紙スラッジの利用方法の確立が求められている。そこで、培養土の作成及び植物生育調査、硬度化実験、ペレットの作成、造園資材の作成などに取り組む。



## 沖縄県立南部農林高等学校

### 科学部

#### 国場川・長堂川の河川調査V～きれいで遊べる川にするために～

長堂川は、4年連続「水質評価IV」で水が大変に汚い。原因調査を行い、身近な材料（サンゴの死骸、モモタマナの炭、ドラゴンフルーツ枝の炭や乾燥粉末、ソテツの炭）を用いて水質浄化の実験を行っている。今後は、ミシシッピアカミミガメなど外来種の調査も行いたい。

